

## 第12回みどりのまちづくり賞 意見交換会

12月13日(水)に、花博記念ホールにてみどりのまちづくり賞の表彰式と講評会・意見交換会が開催されました。

講評会は表彰式の後に行われ、大阪府知事賞、花博協会長賞、CLA関西支部長賞、審査委員長特別賞を受賞された計6作品・活動の代表者から作品・活動紹介がありました。その後、審査委員4名と受賞者5名が登壇しての意見交換会がありました。

意見交換会の内容を下記に簡単に紹介します。



### ■審査委員と受賞者の意見交換会

【登壇者】日本生命淀屋橋ビル 100ORE SCENES The Villages クボタグローバル技術研究所 大阪国際中学校高等学校	株式会社大林組 飯田久氏 株式会社MuFF 今津修平氏 積水ハウス株式会社 斎藤英氏 株式会社E-DESIGN 長濱伸貴氏 株式会社安井建築設計事務所 石井佑介氏
---	---

意見交換会の内容について、主な質問とその回答のみを掲載します。なお、意見交換会では下記の質問以外にも活発な意見交換が行われました。



▲意見交換会の様子

審査委員からの「目標が明確化されて初めて地歴を読み解くことができる。ゴールと地歴を読み取る関係性はどのように考えたか?」という質問に対して、受賞者からは「基本設計から繋がってきたことを踏まえつつ、街の品格を保ちながら、外構を繋げるランドスケープを考えた。」や「長期的に地域に愛されることをゴールとして、魅力の再発見とその魅力を最大化するための課題解決をどうするかを考えた。」、「災害に強いランドスケープをめざして設計し、それがまちに愛されるということと園地、隣接する都市公園との関係性を考えることでゴールが見えた。」、「地歴のない場所に地歴自体をつくっていく。地歴はなくとも自然環境はあり、事業主の企業理念を踏まえて、人類がしてきたことをどう現代的につくっていくかを考えた。」、「教育施設として子どもの成長に着目し、学びとの接点をつくっていくなどを考えた。」といった回答がありました。

「ランドスケープデザインを考える時に新たな視点はどのように取り入れたか?」という質問に対しては、「地下と街をどう結び付けるかが断面計画に影響した。様々な要素を繋いでいくときに人の流れも繋ぐという発想をした。」や「学びの豊かさを高めるために、建築との対話を重視した。建築やランドスケープの境界をいかにシームレスに繋いで、学びの場の質を高めるかを考えた。」、「時代によって価値観は転換する。都市とみどりのあり方や価値づけの再定義について考え、世界にPRできることを盛り込んだ。」といった回答がありました。

「価値の転換に気付いてデザインに反映するのがランドスケープのプロである。価値の転換についてどう考えるか?」という質問に対しては、「里山的観点をもって設計した。価値の転換として、ランドスケープの領域が農村部や林業用地にも拡大していくと思う。」や「ランドスケープは曖昧な表現が得意で、安全であるという雰囲気を表現できる。」といった回答がありました。

### ■審査委員長のまとめの言葉

増田審査委員長から、意見交換会のまとめの言葉として、「土木行政・建築行政・造園行政ではできないプラットホーム型の空間論あるいはデザイン論がランドスケープデザインであることを再確認できた。」、「この賞が見えない線を無くす取り組みとして発展してほしい。」、「事業主・設計者・施工者・管理者の志が揃うことで優良なランドスケープ作品となるため、この賞の最終目標像はデザイン部門、マネジメント部門という境界がなくなり、単にランドスケープ賞という形に発展していくといい。」といった言葉で締めくられました。



▲第12回まち賞受賞者と審査委員の記念集合写真

編集・構成 友國慎也

## 一般社団法人ランドスケープコンサルタント協会 関西支部 私たちは、自然や緑と一緒に暮らす職能団体です。

正会員 (50音順) 23社	連絡先電話番号	連絡先電話番号
(株) 荒木造園設計 (072)761-8874	(株) 地球 (06)6945-7566	
(株) 荒谷建設コンサルタント (082)292-5481	(株) 辻本智子環境デザイン研究所 (0799)72-0216	
(株) エス・イー・エヌ環境計画室 (06)6373-4117	(株) 中根庭園研究所 (075)465-2373	
(株) オオバ大阪支店 (06)6228-1354	(株) ニュージェック (06)6374-4032	
環境設計 (株) (06)6261-2144	復建調査設計 (株) (082)506-1853	
(株) 環境緑地設計研究所 (078)392-1701	ハシフィックコンサルタント(株)大阪支店 (06)4799-7311	
キタイ設計 (株) (0748)46-2336	(株) ヘツズ (06)6373-9369	
(株) 空間創研 (075)823-6331	(株) リアライズ造園設計事務所 (06)6941-1151	
(株) 現代ランドスケープ (06)6203-1270	(株) 緑景 (06)6763-7167	
(株) 公園マネジメント研究所 (06)6947-6522	賛助会員 (50音順) 2社	
サンコーコンサルタント (株) (06)6121-5013	花豊造園 (株) (075)341-2246	
(株) スペースビジョン研究所 (06)6942-6569	(株) SDA (06)6605-1166	
総合計画機構 (06)6942-1877		
(株) 地域計画建築研究所大阪事務所 (06)6205-3600		

### 協力会社 (26社)

下記の各社より、支部活動にご協力を頂いています。		
公園施設 (50音順) 11社	連絡先電話番号	連絡先電話番号
(株) アボック (06)6942-8466	(株) 舗装資材 (50音順) 5社	連絡先電話番号
上屋敷工業 (株) (0776)56-2310	(株) 佐藤渡辺近畿支店 (06)6356-3388	
(株) コトブキ関西支店 (06)4801-8265	太平洋ブレコン工業(株)大阪支店 (06)6344-6212	
(株) サイト (092)925-9858	太陽エコプロックス(株) (06)6466-6751	
(株) サカエ日本支社 (06)6325-2288	日本興業(株)関西支店 (06)7173-2790	
タカラオ(株)大阪営業所 (06)6397-5266	久保田セメント工業(株) (078)304-0800	
(株) タンデム (072)986-1880	緑化資材 (50音順) 2社	
中村製作所 (06)6378-2290	グローベン(株)関西営業所 (079)878-6070	
(株) 風憩セコロ(株) (06)6838-3356	トーシンコーポレーション (06)6479-1433	
(株) ラスコジヤバン (0794)86-0081	施工 (50音順) 1社	
H.O.C(エッチ・オー・シー)(株) (06)6395-2247	(株) 橋祥建設 (0794)89-8288	
管理施設 (50音順) 2社	印刷 (50音順) 1社	
朝日スチール工業 (株) (06)6244-1910	(株) ダイビス (06)6312-6451	
帝金 (株) (06)6252-3691		
水景施設 (50音順) 4社		
(株) アクアプラン (06)6969-5831		
(株) ウオ (072)870-4764		
(株) 宇都宮製作所 (06)6494-8997		
日之出水道機器(株) (06)6446-2687		

### 事務局

〒530-0014  
大阪市北区鶴野町4-11-1106  
TEL:(06)6373-4117 FAX:(06)6373-4617

### 発行人

一般社団法人  
ランドスケープコンサルタント協会 関西支部  
関西支部長 西辻 俊明

### 発行

一般社団法人  
ランドスケープコンサルタント協会 関西支部  
http://www.cla-kansai.jp

### 編集人

関西支部広報委員  
委員長: 増田 昇久  
副委員長: 増田 将典  
編集委員: 多田 卓子 友國 慎也  
下村 利子 小野 隆

### 印刷

(株)ダイビス



発行: ランドスケープコンサルタント協会 関西支部  
<http://www.cla-kansai.jp>

## 第12回 みどりのまちづくり賞 (大阪ランドスケープ賞)

【主催】大阪府/公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会/  
一般社団法人ランドスケープコンサルタント協会関西支部



### 賞の主旨

みどりのまちづくり賞は、「みどりの風を感じる大都市・大阪」を推進する大阪府、「自然と人間との共生」を掲げる公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会、並びに、「みどり豊かなランドスケープデザインとマネジメント」を目指す一般社団法人ランドスケープコンサルタント協会関西支部の3者共催で実施しています。かけがえのないみどりを守り、増やし、豊かな環境を後世に残し、魅力的なまちづくりを進めためには、駅前や企業の敷地、公共施設の周辺などのセミパブリック空間をまち並みと調和した花や緑あふれる美しい景観として創造し、さらにそれらを実現するために取り組まれている多くの人々が笑顔でつながることが大切です。

本賞で、みどりのまちづくりに貢献する「まちが美しくなるみどりづくり」「まちが笑顔になるみどりづくり」を取り組まれた方々を表彰し、みどりへの理解が進み、美しい大阪のまちづくりに寄与できますことを念願しています。

\*セミパブリック空間: 民有地において公益的な利用を図る空間のこと

### 対象

大阪府内における、みどりの景観づくり及び活動を募集します。個人、団体、企業、公共、あらゆる方面からの応募を対象とします。

### 審査方法

主催者がみどりのまちづくり審査委員会を設置し、学識者を中心とした審査委員による書類審査、現地審査並びに審査会を実施し、選考を行っています。

審査委員長: 増田 昇 (大阪府立大学名誉教授)
審査委員: 當内 匠 ((株)庭樹園 代表取締役)
弘本 由香里 (大阪ガスネットワーク(株)事業基盤部 エネルギー・文化研究所 特任研究員)
仲 隆裕 (京都芸術大学芸術学部歴史遺産学科 教授)
井原 緑 (奈良県立大学地域創造学部地域創造学科 教授)
高木 悠里 (大阪公立大学大学院工学研究科都市系專攻 講師)

### 全体講評

本年は、ランドスケープデザイン部門は26作品と量的にも質的にも非常に充実した内容であり、マネジメント部門は6件に留まったものの同じく充実した内容ありました。

1次審査では、デザイン部門は11作品、マネジメント部門は4件を2次審査の対象として選出し、現地審査を通じて最終審査を実施しました。

デザイン部門の受賞作品を見ると、大阪府知事賞の「日本生命淀屋橋ビル」は、船場のオフィス街に隣接する東館からブルームナードが延長する形で整備され、緑を基調とした豊かなランドスケープが形成されるとともに、地下鉄に繋がるサンクンガーデンではその外壁デザインと上部に展開する地上部の木並みが一体となり、街との新たな関係性が創出されています。花博協会長賞の「100ORE SCENES」は、千里中央公園の再整備計画として旧公園管理事務所をリノベーションし、カフェとミニショップ、コミュニティスペースを整備したものの、周辺の既存樹木をリファインし、人々の活動の軌跡や記憶が大切に継承されるばかりでなく地域とともに成長することが期待されるランドスケープが展開されています。CLA関西支部長賞の「The Villages」は大阪を代表する浜寺の地に配慮し、約1,000坪の広大な敷地で庭を継承させたいとのオーナーの思いと浜寺公園の延長という立地を十分に反映させた貸別荘のような雰囲気を持った街を開けた新たなランドスケープが展開されています。審査委員長特別賞の「クボタグローバル技術研究所」のランドスケープは、科学技術とデザインを融合させたイノベータ型で挑戦的なランドスケープが新たに創造され、奨励賞の「大阪国際中学校高等学校」は地域のシンボルである大枝公園との連続性を強く意識するとともに学びの場として緑とともに成熟するランドスケープの創出が意図されています。

マネジメント部門の大府知事賞の「大利町自治会」は美しいまちづくり活動の一環として、地域の中央に位置する大利公園と地域のシンボルである大利神社に繋がる「ふれあいの散歩道」の花壇の管理運営を地域として長らく継続してきたもので、「地域力」が表出された生きた風景が展開されています。「morineki(大東市北条)」は開発そのものが新たな公民連携事業によって実現されたものであり、マネジメント部門の評価の枠組みを超えるものとして審査委員長特別賞とともに、「花さかばあさん」は長年お一人の力によってごみの不法投棄場を四季折々の花が楽しめる風景へと転換させたものであり奨励賞としました。

本賞が確かに大阪に定着しつつあることが実感されるとともに、持続可能なランドスケープを創出するためには、地域の地歴とともに人々の記憶や活動の軌跡を継承することが重要である一方、新たな整備手法の導入や街との新たな関係性の構築、科学技術とデザインとの融合といったイノベーションやチャレンジも不可欠であると考えます。

審査委員長